

天文観測施設めぐり (VII)

長野・愛知

○長野県社会福祉総合センター (0262) 27-5201

8 cm 屈折をつかって、春夏秋冬に各一回ずつ，“星を見る会”があるほか、めずらしい天体现象のあるとき、隨時観望会がひらかれる。（長野市若里 1570-1）

○長野県教育センター (0263) 25-5798

20 cm 屈折（五藤光学）のほか、8 cm 屈折が 7 台と 豊富だが教員研修を目的とした施設の性格上、一般公開 はしていない。この種の施設は各県各都市にあって、15 ～20 cm クラスの屈折が設置されているが、いずれも公 開していない。（松本市出川宇野溝尻 11-453）

○市立名古屋科学館 (052) 201-4486

市の中心部にあって観望条件は最悪である。15 cm 屈折（日本光学）、20 cm 反射（五藤光学）のほか、5~10 cm の小望遠鏡が 12~3 台あるが定例の公開日はない。

毎年、秋に“仲よし大望遠会”と称して、公園の広場に 20 台以上の望遠鏡を並べておこなう観望会は、メーカーの協賛もあって盛大である。科学館の望遠鏡をのぞく早道は、天文クラブの会員になることだ。年に何回かの天体観望会に参加できる。（名古屋市中区栄 2-17-22）

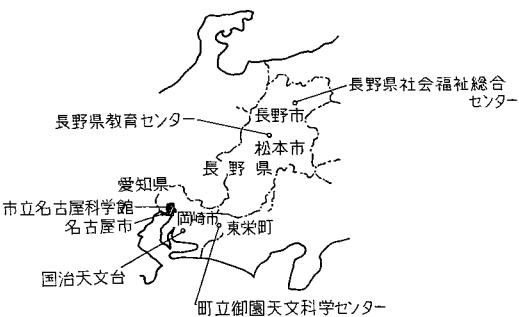
○町立御園天文科学センター (05367) 6-0687

愛知のチベットともいわれる山間の地で、自然にめぐまれている。天文教育にかける金子氏の構想によるもので、30 cm 反射をはじめ、14~5 台の望遠鏡、写真儀があって、宿泊者はそれを自由にえらべるのがうれしい。

○宿泊料は1泊3食2,700円なり。月曜日の電話受付はおやすみ。(愛知県北設楽郡東栄町御園)

○ 国治天文台 (0564) 21-4517

公立ではないが、宗教関係の財団法人の運営によるもの。年中無休、入場料100円で、9時～20時まで開館。



夜になれば天体観望も可。宿泊施設があって1泊2食2,500円ていど。8cm, 7.5cmの屈折, 13cm, 12cmの反射といったところを自由に利用できる。

(岡崎市洞町新池 3-3)

(山田 卓)

☆ ☆ ☆ ☆

日 時	記	事
2 1	冥王星	留
5 9	地 球	遠日点通過
19	朔	
6 9	月	最遠
7 21	小 暑	(太陽黃經 105°)
10 20	木 星	合
13 20	上 弦	
20 6	月	
12	望	
21 23	天王星	留
22 9	水 星	東方最大離角
23 14	大 暑	(太陽黃經 120°)
27 8	下 弦	

